

【評価実施概要】

事業所番号	175000553		
法人名	有限会社 ライジング		
事業所名	グループホームなごみ		
所在地	〒090 - 0825 北見市無加川町 1 3 番10 (電話) 0157 - 22 - 6658		
評価機関名	特定非営利活動法人 福祉サービス評価機構Kネット		
所在地	札幌市中央区南 1 条西 5 丁目 7 愛生館ビル601B		
訪問調査日	平成19年12月7日	評価確定日	平成20年1月8日

【情報提供票より】(平成19年11月18日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 15年 5月 1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	18人	常勤 12人, 非常勤 6人, 常勤換算 6.0人	

(2) 建物概要

建物構造	木造り
	2階建ての1~2 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	23,000円	その他の経費(月額)	21,000円
敷 金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり		800円

(4) 利用者の概要(11月18日現在)

利用者人数	16 名	男性 6 名	女性 10 名
要介護 1	3 名	要介護 2	4 名
要介護 3	6 名	要介護 4	2 名
要介護 5	1 名	要支援 2	0 名
年齢	平均 84.3 歳	最低 73 歳	最高 93 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	北見中央病院、守谷記念整形外科、金山歯科医院
---------	------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは、北見駅から西に10キロ無加川沿い南の団地中央に位置し、閑静な住宅街にある。開設4年ほぼ安定した運営状況にある。居室、居間、トイレ、浴室、廊下など介護しやすい機能環境に造作されていて、屋外空間も地域に開放できる広さを持ち、外庭の畑・花・作りが利用者の慰めとなっている。職員は研修・訓練の機会を積極的に活用し、高い理念を目標に、地域との協力関係を深めながら、利用者の個々の心身の状況に応じた優しく、丁寧な対応に努めている。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	薬・洗剤など要注意すべき物品管理・保管について検討・改善が加えられている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価に対応する職員の姿勢は本質的理解の上に立ち、全員の協力の下に実施されていて成果を挙げている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は構成する委員の参加を得て、地元町内会・家族・包括支援センターなどによる積極的なホームの課題が論議(生活の流れと処遇、事故と危険、行事や催しなど)され、具体的な協力関係の検討が進められている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	毎月、個別のたよりがご家族に送られ、訪問時の懇切な対応による生活情報の交換、苦情窓口の明確化、情報の開示の姿勢と共に開かれたホームづくりを目指した運営がされている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	運営推進会議では町内会から協力の申し出の協議もあり、水道断水の際は、訓子府まで給水の協力を得るなど、ホームと地域の関係が深まりつつある。日常の散歩や園庭の畑作業などの協力、行事の参加手伝いなども行われ、双方の協力が進みつつある。

評価結果（詳細）

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	利用者一人ひとりの人生の継続性を大切に、個々の意志を尊重し、家族のような関係を結び、その人らしく普通の生活が判りやすい話し合いで支援できることを基本理念としている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	職員が理念カードを常時携帯し、全員が業務の方針を確かめながら、チームケアの実践に励んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	ホームは、積極的に地域の行事や住民との交流を大切にしている、住民もホームの畑や花作りに協力するなど、交流が行われている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	施設長はじめ管理者・職員は日々の利用者の処遇が自己評価活動の証であることを認識して、今回の評価にあたっている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議では入退居状況、介護度状況、生活状況、職員の研修状況、事故の報告などのほか、町内会との災害時の協力関係、包括支援センターとの交流支援など多様な協議がなされ、活かされている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>行政とはその施策の方針に係わる情報交換があり、運営上の助言を得るほか、他事業者の情報の提供を得る関係にある。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>家族への定期的な情報新聞を送るほか、生活の変化に合わせた電話や手紙（個別連絡）で、家族関係の維持に努めている。</p>		<p>職員の異動などは家族の関心の高い事項と思われるので、ホームの新聞などに掲載するなど配慮されるよう期待したい。</p>
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族の意見、不満、苦情への対応姿勢は積極的で、運営推進会議の家族の参加、苦情箱、日常的な介護上での意向の吸収に努めて運営に活かしている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の異動による対応については利用者の戸惑いの内容、新職員が事前の学習などに留意して利用者の生活の流れ、その動きを知るよう努力している。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	年間の研修計画の下に、職員全員に機会が与えられるよう配慮されている。ホーム内外の研修、実践的な日常の現場での検討も月例会、カンファレンス会議などで取り組んでいる。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	勉強会、訪問交流を行い、管内の同業者との情報交換に努めている。		管内の同業者との交流・勉強会が管理者・介護支援相談員のほか職員に及ぶよう構想されているので、更なる人材育成のために軌道に乗るよう期待したい。
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	相談から入所に至る過程での配慮には本人・家族と共に信頼と安心の関係を保つことが出来るよう努めている。		
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	何事も利用者第一の姿勢で交わり、本人・家族の意向、経験などを傾聴し、利用者の望み、したい事などが何かを知り、添えるよう努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1. 一人ひとりの把握</p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>利用者個々の活動歴、心身の状況など家族の情報・本人の話・生活の仕方を観察して、本人本位の意向に沿えるよう努めている。</p>		
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>職員は、より本人らしい生活ができるよう本人の意向を汲み、家族の話を組み入れて、介護計画や日々の介護の方法を協力して作り上げている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>定期的な見直しはもちろん、心身の状況の変化に合わせた観察やカンファレンス会議を基に介護計画の作成をしており、家族の同意を得ている。</p>		
<p>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>通院介護や外泊支援等の個々の状況に応じた支援をするなど、積極的な対応が見られる。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>利用者のかかりつけ医との関係を大切にし、かつ、訪問看護ステーションとの契約により看護体制にも留意している。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>終末期対応にあり方については、家族、かかりつけ医等との協議を重ねながら、方針を共有できるよう協議中である。</p>		今後の成果に期待したい。
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない</p>	<p>個々の尊重を第一に、言葉の使い方について、施設長をはじめ、全職員が否定的な言葉によらず、常に肯定的で前向きな言動で個人の生活を損ねることのないよう、心がけている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>決まりごとによらず、可能な限り本人の意向やペースに合わせた生活を大切にして、外出、買い物などの希望を活かすよう心がけている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食前食後の準備・後片付けには多くの利用者の参加があり、楽しい食事の機会と場を作り出している。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴には出来るだけの精力を傾けているが、入浴を拒む難しい利用者もあり、工夫を重ねている。		今後も利用者の希望に添えるよう、努力を期待したい。
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者個々の趣向好み、季節での試み、遠出の旅、地域との交流による行事など、変化のある生活を取り入れて、日常の生活に刺激となるような試みが工夫されている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	外出の機会を大切にして、ホム周辺の公園を中心に、散歩や買い物などをすることとしている。隣近所の方々との交流の機会にもなり、支えてくださっている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	鍵はかけない方針を一貫し、家族も自由に訪問している。職員は見守りの大切さを確認している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>年2回の避難訓練を全職員で行うと共に消防署の救命講習会への参加による学習など確実な準備をしている。町内会にも緊急時の協力関係をお願いしている。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>栄養摂取、水分補給などの記録とともに、個々の嚙下状態など心身の状況を把握して、摂取の状況を細かに捉えている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>採光、気温、湿度、換気に配慮され、廊下、トイレ、浴室、乾燥所、居室管理、居間の配置や飾りなどの施設設備が工夫されている。屋外の畑、花壇作りなど町内会の協力があり、かつ、町内会の行事の際には会場として活用できる広場となり、相互に恵まれた環境を作っている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には自由に持ち込める家具調度品の空間があり、それぞれが思いおもいの調度を楽しんで、その人らしい居室を作っている。</p>		

 は、重点項目。